

申立書

中央市長 殿

令和 年 月 日

申請者

住所	
氏名	④
電話	()
個人番号	

このたび私が取得した下記の家屋は現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住用であることに相違ありません。

また、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明書を取り消され、税額の追徴を受けて異議ありません。

記

家屋の表示	所在地	
	家屋番号	
家屋の住居表示		
建築年月日	令和 年 月 日	
入居予定日	令和 年 月 日	
現在の家屋の処分方法		
入居が登記後になる理由		
備考		